

平成30年3月7日
山形大学

* 詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 第11回 学長特別講演会の開催について

山形大学の3つの使命「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を発信するため、シリーズで開催している学長特別講演会の第11回目の開催が決定しました。講師に、東京大学大学院経済学研究科教授・東京大学ものづくり経営研究センター長 藤本 隆宏（ふじもと たかひろ）氏をお迎えします。

日時：平成30年4月16日（月）16時30分～18時00分

場所：山形大学小白川キャンパス

※参加無料（要申込）

2. 震災の記憶と教訓の風化防止のため

学生と市民が一斉にキャンドルを灯す『7年目のCandle Night』開催

学生、市民、市民団体で構成される7年目のCandle Night実行委員会が同イベントを行うのは今回で7回目。一年を通して市民参加ワークショップにおいて作ったキャンドルに一斉に灯します。

日時：平成30年3月11日（日）18時30分～

場所：鶴岡アートフォーラム

3. 公立大学法人会津大学と教育研究連携協力に関する協定を締結します

山形大学と会津大学はこれまで、教育・研究の連携・協力に向けて、ジョイントシンポジウムを開催するなど多くの教職員や学生が参加し交流してきました。

この度、両大学間での教育研究連携協力に関する協定を締結いたします。

日時 平成30年3月14日（水）10時30分

場所 山形大学米沢キャンパス百周年記念会館

4. 山形大学学位記授与式等の取材に対するお願い

円滑な進行にご協力をお願いいたします。

※これまでの定例会見でお知らせしたもので、開催が迫っているイベント

◎ 理学部やまがた天文台望遠鏡ドーム（ニクニドームやまがた）

ネーミングライツに係る調印式・除幕式

日時：平成30年3月22日（木）10時00分～

場所：山形大学小白川キャンパス 法人本部棟3F第一会議室

理学部やまがた天文台望遠鏡ドーム（理学部2号館屋上）

学長特別講演会

学長特別講演会シリーズ
「山形から世界へ」第11回

デジタル化時代の ものづくりと地域経済

日時

平成30年4月16日(月) 16:30～18:00

会場

山形大学 小白川キャンパス

対象

学生(高校生・大学生)・一般

お申込み・お問い合わせ



総務部総務課広報室

TEL. 023-628-4008

www.yamagata-u.ac.jp

入場無料

※事前申込が必要です



プログラム

16:30 開会挨拶(山形大学長 小山清人)

16:40 講演

17:30 ディスカッション
(藤本氏 x 小山学長)

18:00 閉会

司会 山形大学特任教授 土井正己

講師

東京大学ものづくり経営研究センター長
東京大学大学院経済学研究科教授

藤本 隆宏 氏

講師よりメッセージ

日本の産業や地域経済は、1990年代以来、グローバル化とデジタル化の2つの大波を受けて苦戦しました。グローバル競争に関しては、2010年代までにほぼ長いトンネルを抜け、日本の国内優良現場は中国などの新興国に負けないコスト競争力を回復しましたが、その多くは仕事が来すぎて人が足りない状況で、現有人力で仕事をこなすための生産性向上が急務です。一方、デジタル化のインパクトは続いており、ICT層つまりデジタル化した重さのない世界ではアマゾン、グーグル、アップル、フェイスブックなど米国プラットフォーム企業が制空権を握り、地上に強い日本勢も制空権を握られたことが前提の戦いを強いられます。しかし、そこでも良い戦い方はあり、成功例も身近にあります。EV、自動運転、4.0、IoT、日本の現場力などに関し、誤った俗説が横行する時代、右往左往しないための本質論は何かを皆さんと一緒に考えてみようと思います。

▼大学ホームページはこちら

のQRコードから(大学)



▼申込メールの作成はこちら

の申込み・リンク先をメールの作成が可能です



第11回講演

デジタル化時代の ものづくりと地域経済



山形大学 学長特別 講演会

山形大学では
地域創生・次世代形成・
多文化共生の3つを使命として
掲げ、改革を推進しています

「山形から世界に通用する技術やプロダクト・学術研究をどんどん生み出そう。そして、山形を元気にして地域創生につなげよう」というコンセプトを広く発信し、定着させるため、学生、教職員、高校生、一般市民を対象とした学長主催の特別講演会を定期的に開催しています。

講師

東京大学ものづくり経営研究センター長
東京大学大学院経済学研究科教授



藤本 隆宏 氏

講師プロフィール

1955年東京生まれ。1979年東京大学経済学部卒業、株式会社三菱総合研究所入社。1989年ハーバード大学ビジネススクール博士号取得（D.B.A.）。1990年東京大学経済学部助教授。1996-7年ハーバード大学ビジネススクール客員教授、1997年より同大学上級研究員、1998年より東京大学大学院経済学研究科教授。2004年より東京大学ものづくり経営研究センター長。2013年より一般社団法人ものづくり改善ネットワーク代表理事。研究分野は技術・生産管理論、進化経済学。

司会

土井 正己 山形大学特任教授

会場へのアクセス

山形大学小白川キャンパス（山形市小白川町1丁目4-12）

◆ JR山形駅から ◆

- ・東方へ約2km（徒歩約25分）
- ・山形大学専用シャトルバス（約12分）
- ・ベニちゃんバス「東くるりん 東原町先回りコース」で「山大前」下車（約9分）
- ・市内路線バス「県庁前・県庁北口」行きで「南高前・山大入口」下車（約6分）、そこから徒歩約7分

申込方法

氏名（ふりがな）、年齢（学生は学校名・学年・学部・学科など）、電話番号をご記入の上、メールでお申込み下さい。

メール送信先

山形大学広報室 koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

▼小白川キャンパス周辺地図



▼申込メールの作成はこちら



メールの作成が可能です

こちらから（申込はメールアドレス）

メールの作成が可能です

平成30年3月7日
山形大学

震災の記憶と教訓の風化防止のため、

学生と市民が一齐にキャンドルを灯す『7年目のCandle Night』開催

学生、市民、市民団体が構成される7年目のCandle Night実行委員会が同イベントを行うのは今回で7回目。鶴岡市と山形大学農学部の共催、鶴岡市社会福祉協議会と鶴岡市教育委員会の後援のもと、2018年3月11日（日）18時半に、鶴岡アートフォーラムでキャンドルや竹灯籠を一齐に灯します。キャンドルは、一年を通して市民参加ワークショップにおいて作ったものです。

当日の14:40～15:10は『追悼と防災の集い』と題した催しを鶴岡アートフォーラム交流広場で行います。地震発生時刻に犠牲者への黙祷を捧げた後、鶴岡市長と実行委員会学生代表からのメッセージを発信します。その後、災害への備えについて知り考えるミニ学習会を鶴岡市防災安全課の協力の下に行います。

そして18:30～20:00には『キャンドルの夕べ』を同会場で行います。鶴岡アートフォーラム屋外にキャンドル・竹灯籠を一齐に灯します。その灯火をながめつつ、市民有志による合奏・合唱に耳を傾け、震災の記憶と教訓（災害に対する備えなど）を参加者一同で共有します。参加は無料です。

◆1年目のCandle Nightから7回目の開催

学生と市民有志によるキャンドルナイトの取り組みは、震災発生から1年が経過しようとしていた2012年2月に始まりました。鶴岡に避難してきた1人の女性がSNS（Facebook）上で発した「1年目となる3月11日に私は何ができるのだろう」といった想いに多くの学生・市民が共感し、庄内に暮らす私たちにできることを考え、「3.11のCandle Night」を始めました。

それから毎年開催して、今回が7回目となります。時が経つにつれ、震災の記憶と震災から得た貴重な教訓がドンドン風化しているように思います。あの日、あの時の未曾有の出来事。あの日、あの時に気が付いたこと、感じたこと。この7年間で変わったこと。明日からの未来に向けて考えること。他人事ではなく、自らのこととして災害に備えるべきこと。

契機となった3月11日に市民が集い、それら様々な想いを抱きながらキャンドルを灯すことで、それぞれを想いが一つにつながるのではないかと実行委員会では考えています。

◆キャンドルは全て市民の手作り

庄内地域一円のお寺やセシモニーホール、個人から無償提供いただいたろうソクを材料にカラフルなキューブ状ろうソクを実行委員が事前に作ります。地域のイベント等で

一般参加型ワークショップを開催し、市民にこのキューブを使って紙コップキャンドルを手作りしてもらっています。紙コップ表面には、それぞれの震災に関する想いがメッセージとして記されています。このような活動を1年を通じて行い、キャンドルを作り貯めます。

◆イベント直前に行う一般参加型キャンドル作成ワークショップの開催日程

①キャンドル作りワークショップ in こぴあ

開催日：2月24日（土）・25日（日）・3月3日（土）・4日（日）

時 間：10：00～16：00

会 場：鶴岡協同の家こぴあ（鶴岡市余慶町1-2）

参加費：無料

②キャンドル作りワークショップ in アートフォーラム

開催日：3月10日（土）・11日（日）

時 間：10日は13:00～20:30、11日は9:30～11:30

会 場：鶴岡アートフォーラム アトリエ（鶴岡市馬場町13-3）

参加費：無料

※ 3月11日（日）には、大きな布への想い・メッセージの寄せ書きも行います。

◆7年目のCandle Night実行委員会の構成団体

庄内キャンドルナイトの会

庄内キャンドルナイトの会学生部（山形大学農学部の学生サークル）

共立社鶴岡生協

社会福祉法人 三瀬保育園

鶴岡山王商店街振興組合

フクシマの子どもの未来を守る家

◆Facebookページ

<https://www.facebook.com/candlenight.3.11/>

（お問合せ先）

学術研究院 准教授 菊池 俊一（農学部担当）

（7年目のCandle Night実行委員会委員長）

電話 0235(28)2880

平成30年3月7日
山形大学

公立大学法人会津大学と教育研究連携協力に関する協定を締結します

山形大学と会津大学はこれまで、教育・研究の連携・協力に向けて、両大学においてジョイントシンポジウムを開催し、多くの教職員や学生が参加し交流してきました。
この度、山形大学は、会津大学と教育研究連携協力に関する協定締結式を平成30年3月14日（水）に行います。

1. 目的

有機材料分野で世界中から注目を集める成果を生み出し続けてきた山形大学と、グローバル教育とアントレプレナー教育を特徴として、コンピュータ理工学に関わる基礎から応用までの教育と研究を行う会津大学が連携協力して教育研究活動の一層の充実と質の向上を図り、もって、わが国はもとより、世界における学術及び科学技術の発展と有為な人材の育成に寄与することを目的とする。

2. 連携協力事項

- (1) 教育に関する事項
- (2) 研究に関する事項
- (3) 産学連携に関する事項
- (4) 国際交流に関する事項
- (5) 教職員の交流に関する事項
- (6) その他双方の大学が必要と認める事項

3. 締結式

日時 平成30年3月14日（水）10時30分

場所 山形大学米沢キャンパス百周年記念会館

出席者

山形大学 学長 小山清人

会津大学 学長 岡 隆一

<参考> 過去に開催したジョイントシンポジウムについては、ホームページをご参照ください。

第1回シンポジウム

goo.gl/kJMUAB



第2回シンポジウム

goo.gl/o5UAjD



(お問合せ先)

米沢キャンパス事務部

学務課教育支援担当 新関

電話 0238-26-3036

平成30年3月7日
山形大学

山形大学学位記授与式等の取材に対するお願い

平成29年度学位記・修了証書授与式を以下のとおり挙行いたします。
式当日の取材に際しては、壇上での撮影は差し支えありませんが、式進行の妨げとなるような行為は慎んでいただき、円滑な進行にご協力をお願いいたします。
また、学長告辞については当日に配付いたしますが、式終了後に公表願います。

【山形地区】

- 人文学部・地域教育文化学部・理学部・医学部・養護教諭特別別科・
社会文化システム研究科・地域教育文化研究科・理工学研究科（理学系）・
医学系研究科・教育実践研究科
日 時：平成30年3月23日（金）11：00開式
会 場：山形県体育館（山形市）

【米沢地区】

- 工学部・理工学研究科（工学系）・有機材料システム研究科
日 時：平成30年3月21日（水・祝日）11：00開式
会 場：米沢市営体育館（米沢市）

【鶴岡地区】

- 農学部・農学研究科
日 時：平成30年3月17日（土）11：00開式
会 場：東京第一ホテル鶴岡（鶴岡市）

【附属学校】

- 附属幼稚園
日 時：平成30年3月15日（木）10：00開式
会 場：附属幼稚園遊戯室
- 附属小学校
日 時：平成30年3月19日（月） 9：00開式
会 場：附属小学校体育館
- 附属中学校
日 時：平成30年3月16日（金） 9：00開式
会 場：附属中学校体育館
- 附属特別支援学校
日 時：平成30年3月18日（日）10：00開式
会 場：附属特別支援学校体育館

（お問合せ先）総務部総務課（総務担当）
電話 023-628-4006